

冬枯れの展望と節分草

3月2日(水) 晴れ

メンバー4名、鹿嶋神社駐車場8時25分登山開始。突然銃声2発。聞こえてきたのでラジオをつけたり熊鈴をつけたりしながら歩き出したが、後で考えると採石場の発破音だったかも？

出尾根コースより樹林帯の中を進む。標識もしっかりしており歩きやすいが三床山へは、以外にも急登が続いた。真つ白な富士山も見えお天気は最高。三床山山頂の南側からはゴルフ場の奥に三疊山の展望が見れました。次に下って小三床山、烏ヶ岳、つつじ山とアップダウンの連続。隣の山には小学生数名の姿が見

えた。

桜山で早めの昼食。

風があたらなければ温かい。桜の木が沢山あるので満開の時期は綺麗だろうと想像する。ここで引き返さずに一床山方面に下り、登り返して一床山山頂へ。360度の大展望。富士山はかすんで見



えなくなってしまうが、浅間山・赤城連峰・袈裟丸山・男体山、隣には先週歩いた大小山から大坊山の山並みが見えた。

悲しいかな採石で削られた山もあちこちに見える。



山へ。そこから高松へ。今日最後の展望を楽しみ下山。太陽光発電が広がる敷地を通り今朝の駐車場に14時20分着。

そこから車に乗り四季の森に自生している節分草見学。手入れされていない様子の敷地には白紅の梅や、ほとんど終わってしまった蠟梅、みつまた、まんさくの木々や福寿草、節分草は一面に可憐な花を咲かせ黄色の珍しい節分草も見ることができ、感激して帰宅の途に着いた。

石D

単独行の男性とお喋りをし、下山コースは別々で私達は二床山目指して歩き出す。結構ある岩場も慎重に下り、二床

